



とがみ

「やさしく かしこく たくましく」

山形市立滝山小学校

第5号
令和4年6月15日

発行：校長 吉田健志
山形市小立4-13-86

山形市陸上運動記録会！

3年ぶりの開催となった山形市小学校陸上運動記録会。代表の選手を激励するため、7日の全校集会で「壮行式」が行われました。選手自己紹介の後、体育館で参加した6年生と、各教室でリモート参加している5年生以下から、選手へエールが送られました。



その後、「学年壮行式」も行われ、代表一人一人への色紙と手作りの応援旗が送られ、本番に向けて気持ちが高まったようです。



7日は雨天順延となり、記録会は8日に行われました。

最初の種目、男女4×100mリレーは、男女ともこれまでの記録を大きく上回るベストタイムを樹立。素晴らしい集中力でした。

その後は、コロナ下のため制限され4種目となった個人種目。

100m走、持久走(野1000m、好800m)、走り高跳び、走り幅跳び。それぞれ男女2名ずつの出場です。100m走は、「オン・ユア・マーク…」の審判の声に全集中し、全力で駆け抜けました。走り幅跳びは、砂場に水が溜まる悪条件のため出場選手全員が苦戦し、悔しい思いをしました。持久走は、前を走る人に食らいついていこうとする気迫と、後ろの人を突き放そうとする力強さを感じられ、4人とも自己ベスト更新です。スタートから先頭に立ち、ゴールまで1位を守り切ったHさんが、全体で6位となりました。走り高跳びは、冷たい風が吹き、自分の順番がくるまでに体が冷え切ってしまうという悪条件でしたが、気持ちを強く持ち、力を出し切りました。Y君が全体で2位となり、県大会出場となりました。

競技が終わり、テントに戻ってくる子どもたちは、みんな「やり切った」という気持ちに満ちた笑顔になっていました。17名の滝山小代表に大きな拍手です。

このような場があるということは、子どもたちにとってとても価値のあることだということ



2走Y君から3走N君への見事なバトンパス



アンカーMさんのダッシュ(右)

を改めて実感した記録会でした。様々なことが、コロナの心配から解放される時が早くきてほしいものです。



5年生がプール掃除をしてくれました

“3年ぶりの” 水泳が始まります！

—昨年、昨年と学校での水泳は全くできませんでした。今年度も、春から学級や学年の閉鎖が続く中、水泳ができるのか心配していましたが、第6波がようやく収まりつつある状況の中、山形市では感染対策を十分に行った上で、水泳ができるということになりました。とてもうれしいことですが、3年生以下にとっては初めての学校での水泳です。コロナへの対策とともに、水遊び・水泳学習の安全対策を十分に行った上で丁寧に指導し、子どもたちが、「水泳が好き」「プールが好き」となるように、学校全体で取り組んでいきます。



救急蘇生法講習会

HP「学校日記」より

6/9 1年生「がっこうたんけん」



おそるおそる



先生のもとへ



おそるおそる②



無事にインタビュー

近頃中間休みになると、2、3人の1年生のグループが、探検バッグを首からさげて職員室にやってきます。そうです、学校探検の季節です。入学当初は、昇降口から1年生教室、グラウンドや体育館、給食室までの移動などで精一杯でしたが、学校生活にもずいぶん慣れてきました。どこにどんな部屋があるか調べる「がっこうたんけん」から始まり、今度は、先生方を知る探検へレベルアップしてきました。

おそるおそる職員室に入ってきた2人組に遭遇。「誰のところに行きたいの？」と訊くと、「スクールサポートの先生」との答え。「向こうの奥に座っている先生だよ。」というので、2人は進んでいきました。緊張したのか先生からだいぶ離れたところからインタビューを始めようとしていたので、先生が「もっと近づいたら？」とアドバイス。無事にインタビューが始まったようです。

他のところでも、別の子供たちが先生方にインタビューをしていました。

フラバン練習も徐々に再開・・・

新型コロナに関わる対応で予定していた練習もなかなかできない状況でしたが、制限が少し



ずつ緩和され、練習できる日が増えてきました。今取り組んでいる曲は「Sing」です。完成に向かっていく過程を楽しみながら見守りたいと思います。